

まずは CO2 の見える化から！ CO2 排出量削減でめざす「よりよい社会づくりへの貢献」

丸善電機工業株式会社

(製造業 / 従業員数 75 名 / 令和 5 年 10 月より利用 / 令和 4 年度日立市ゼロカーボンアクション表彰受賞)

昭和 44 年の創業以降、社会になくてはならないインフラを長年培った技術で守り続ける丸善電機工業株式会社は、令和元年度に実施した CO2 削減ポテンシャル診断を機に、着実に環境負荷低減を進めています。

この度は、丸善電機工業株式会社の皆様に脱炭素経営への取り組み状況についてお話を伺いました。

-御社が脱炭素に取り組むきっかけや理由を教えてください

私たちは企業活動の根底に、「すべての従業員の幸福」と「より良い社会への貢献」という使命を掲げています。激しく変化する時代の中で、私たちの果たすべき使命は、単なるモノづくりにとどまらず、より良い社会づくりへの貢献にあると考えています。

上下水道システム、火力・水力発電所の制御盤や配電盤を製作することによって、社会インフラを支え、住みよいまちづくりに貢献していくことはもちろんのこと、環境に配慮した事業活動を通じて、CO2 排出量削減や省エネ・再エネに取り組み、環境負荷の低減に努めています。

-御社の脱炭素への取組状況について教えてください

令和元年度に環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を活用し、CO2 削減ポテンシャル診断を受診しました。その結果、弊社で排出している CO2 排出量のうち 85% が電力によるものだったことが分かり、CO2 排出係数の少ない電力会社への変更や設備更新、運用改善などを実行して脱炭素化を進めてきました。

また、令和 5 年度に脱炭素経営支援システムを導入し、CO2 排出量の継続的なモニタリングと削減に向けたロードマップの策定を実施しました。

-システム活用状況と今後の展開についてお聞かせください

システムを活用して作成したエネルギー使用量、CO2 排出量の推移グラフは職長会議で活用しており、経営判断の材料にしています。

今後は広く情報発信するほか、他のシステム利用者と意見交換・情報共有をすることでさらなる CO2 削減に取り組んでまいります。

-利用を考えている皆さんに一言お願いします

まずは会社の現状を知るために導入して、CO2 排出量を「見える化」することが必要だと思います。分かりやすく省エネにつながるため、導入してはいかがでしょうか。

-本日はお話いただきありがとうございました



今年代表に就任した清水さん



ヒアリングに協力いただいた
小野寺さん（左）、大町さん（右）



省エネ化に大きく
貢献した無電極ランプ